

職員密着レポート

東洋大学 2年 小関 真里奈

○取材対象者

まちづくり課 企画調整係 須郷 進さん

主に広報を担当しています。

(具体的には広報誌の作成やホームページの管理など、住民の方々への情報発信に関する業務)



○1日の流れ

- 8:00 出勤
- 8:15 勤務開始
- 9:00 新聞記事の記録
- 10:00 メールの整理
- 11:00 広報紙の作成
- 12:00 《お昼休憩》
- 13:00 町ホームページの更新作業
- 14:00 広報紙の写真のPDF化
- 15:00 同報無線の録音
- 16:00 町ホームページの変更作業
- 17:00 密着終了



○須郷さんにきいてみた！

西伊豆町役場職員を志した理由は？

私は高校卒業まで西伊豆に住んでいて、小さい頃から西伊豆町の海と夕陽が大好きでした。特に夕陽は高校生の頃、下校時に足を止めて見惚れてしまったくらいに美しく、その頃から西伊豆の自然を守っていきたいと思うようになり、役場職員を目指しました。

町役場職員のやりがいは？

基本的に全ての業務が住民の方々のためになること。特に西伊豆町は町政に関心のある住民が多いので、意見や感想をいただける機会が多いです。その中で自分が頑張ってきたことへの感謝の言葉をもらえたときは本当に嬉しく、やりがいを感じます。



仕事とプライベートの両立など働き方はどう？

仕事とプライベートのメリハリをつけています。仕事は真面目に、プライベートはがっつり遊んで休む。ただ、プライベートでも役場職員であるという自負は忘れないように過ごしています。

社会人になる前にやっておいた方がいいことは？

早めに就職したい所を決めて、早い時期から関わりを持っておくことが大切です。面接で一番強力な武器になると思います。

公務員を目指している方にひとこと

公務員試験は、面接試験がとても大切です。面接では特に真面目さや誠実さ、あと熱意が大事なので、それらを自信を持ってアピールできるようになって欲しいです。

頑張ってください！

●密着を終えて

今回の職員密着取材を通して、職員の仕事を間近で見ることができ、新たに気づくことが多々ありました。特に、役場のみなさんは西伊豆町のことが大好きで、日々、町の方のために働かれているということを強く感じました。町の方と直接関わる仕事から、町の方と直接関わらない仕事まで、どれもそれぞれのやりがいがあり、とても魅力的で素敵な仕事だと感じました。また、役場の方々はとても親切で、こういう雰囲気職場で働きたいと強く思いました。

たくさんの経験をさせていただき、ありがとうございました。

西伊豆町役場インターン 密着取材

東洋大学 2年 西岡 桜子

所属 窓口税務課 若杉 治輝さん

○ある1日のスケジュール

- ・ 8:30 朝礼後、始業
- ・ 8:30~17:00 来庁された方の窓口対応
→この日は、斎場使用の電話対応、税金の支払い、婚姻お祝いの品受け渡し、マイナンバーカードの申請・交付などを行いました。お客様がいない時間は、課に届いたメールの確認や整理などの事務処理。
- ・ 17:00 終業



○現在、どんな部署で、どんな仕事をしていますか？

窓口税務課は、主に窓口で各種申請の受付や税金に関する業務を行います。その中でも私が担当しているのは、住民基本台帳・印鑑登録関係の事務です。申請に来られた方の住民票の異動や、印鑑登録、外国人登録、コンビニ交付などの事務をしています。また、窓口でのお客様の対応以外にも、課に届くメールの確認や整理、国・県からの調査依頼への回答。出生届や死亡届などに基づく人口統計のまとめを行っています。

○西伊豆町職員を志した理由は何ですか？

生まれたのも西伊豆町で、中学までは西伊豆町に住んでいましたが、高校進学を機に町外へ出たのをきっかけに、高校卒業後は町外に就職をしました。しかし、町外に出た時に西伊豆町が自然豊かな魅力を持っていることに気がつき、生まれ育った地で働きたいという思いから役場職員を志願しました。

○西伊豆町のどんなところが好きですか？

すぐに自然に触れることができ、それを満喫できる場所です。西伊豆町は他の地域と比べて海や夕陽が綺麗で自然が豊かなので、退勤後や休日には大浜から沢田までの海岸をランニングしています。

○仕事をする上で日頃から心掛けているのはどんなことですか？

窓口には、学生からご高齢の方まで多くの方が来られるので、「役場の顔」として西伊豆町役場に良い印象を持ってもらえるよう、お客様の目線に立ち、専門用語は使わず分かりやすい言葉でお話するように心がけています。お客様の分からなかったことや困っていたことが解消され、すっきりした様子で帰られたり、「ありがとう」と笑顔で言ってもらえると、どんなに難しいことであっても、「自分がやって良かったな」とやりがいと達成感が感じられます。

○どんな人が西伊豆町の職員に向いていると思いますか？

西伊豆町役場に限った話ではありませんが、西伊豆町は特に地域と根強く関わっているため、地域の行事やお祭り、消防団などに参加する機会が公私共に多くあります。そのため、地域や地域住民の方とつながる事が好きな人が町の職員に向いていると思います。

また、役場職員の仕事の内容は窓口対応や観光関係の業務だけではなく、他のさまざまな業務にあたることもあるので、柔軟な対応力がある人や、住民の方と関わることが好きな方にも向いていると思います。

●編集後記

今回の密着取材をさせていただくにあたり、忙しい中インターンシップを受け入れてくださった窓口税務課の皆様にご心より感謝申し上げます。取材中、上記の質問以外についても若杉さんからお話を伺うことができ、随所に西伊豆町愛が溢れているように感じました。自分の生まれ育った地に誇りを持つことは、一朝一夕にできることではないと思います。また、課を超えてワンチームになって西伊豆町を作っている様子や、業務中は真剣に取り組み、休みには和やかにコミュニケーションをとる様子などを見て、私も将来は西伊豆町役場のような温かく働き甲斐のある場所で働きたいと思いました。

